

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年3月23日(2022.3.23)

【国際公開番号】WO2019/178165

【公表番号】特表2021-517850(P2021-517850A)

【公表日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【出願番号】特願2021-500017(P2021-500017)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1 7 / 2 2 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【 F I 】

A 6 1 B 1 7 / 2 2 1

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月14日(2022.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

血管から物質を除去するための装置であって、

チャンバを有する拘束カテーテルと、

遠位端に遠位開口部を有する収容要素であって、

前記収容要素は、前記遠位開口部から近位側に延出する側壁も有しており、

前記収容要素は、前記拘束カテーテルのチャンバの内側で折り畳み位置に収容可能であり

、前記収容要素は、前記折り畳み位置から、前記収容要素が前記チャンバの外側に配置される解放位置へ、前記チャンバに対して移動可能とされており、

30

前記遠位開口部は、前記遠位開口部の外周を画定する開位置を有しており、除去される物質は、前記開位置において前記遠位開口部を通過可能とされ、

前記収容要素は、前記解放位置において、長手方向位置を画定し、

前記収容要素は、前記解放位置から、前記遠位開口部のサイズが前記開位置から縮小されている閉鎖位置へ、移動可能とされている、収容要素と、

前記収容要素と連結された第1のフィラメントであって、前記第1のフィラメントは、前記収容要素が前記チャンバの内部に収容されている折り畳み位置から、前記収容要素が前記チャンバの外側に配置されている解放位置まで移動可能とされており、前記第1のフィラメントは、また、前記遠位開口部のサイズを前記開位置から閉鎖位置へ縮小する前記閉鎖位置へ移動可能とされている、第1のフィラメントと、

40

を備える、装置。

【請求項2】

前記収容要素は、織り込みメッシュを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記収容要素の前記側壁は、拡張可能部分を含む。請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記拡張可能部分は、血管壁に半径方向外向きの力を及ぼす、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記第1のフィラメントは、前記折り畳み位置において、第1の先端部分を有しており、

前記第1の先端部分は、前記折り畳み位置における前記収容要素の前記遠位端から延出し

50

ている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記第 1 の先端部分は、前記収容要素の前記遠位端を越えて延出する第 1 のループを形成する、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記第 1 のフィラメントの前記第 1 の先端部分は、該フィラメントが前記折り畳み位置から前記解放位置へ移動するときに、前記収容要素の内部へ移動すると共に、前記収容要素の内面と係合する、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 8】

前記第 1 の先端部分は、前記解放位置において、内面に外向きの力を加える、請求項 5 に記載の装置。 10

【請求項 9】

血餅係合要素をさらに備えており、

前記拘束カテーテルは、前記チャンバを形成する管腔を有しており、

前記血餅係合要素は、前記管腔を通じて延出すると共に、前記収容要素の前記遠位開口部を越えた作業位置まで、前記収容要素を通して移動可能とされている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 10】

前記血餅係合要素は、ステント回収器である、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記血餅係合要素は、吸引カテーテルである、請求項 9 に記載の装置。 20

【請求項 12】

前記第 1 のフィラメントは、閉鎖位置へ移動可能であり、前記第 1 のフィラメントは、前記収容要素に連結されており、前記収容要素を閉鎖位置へ移動させる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

前記第 1 のフィラメントは、前記閉鎖位置へ移動するときに、近位側に移動し、前記遠位開口部は、前記収容要素が前記閉鎖位置へ移動するときに、サイズが減少する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 14】

前記遠位開口部は、前記閉鎖位置へ移動するときに、近位側へ移動する、請求項 1 に記載の装置。 30

【請求項 15】

前記第 1 のフィラメントは、前記閉鎖位置へ移動すると共に、長手方向軸に沿って見たときに、前記遠位開口部を、前記側壁によって囲まれた位置へ移動する、反転部分が形成されるように、前記収容要素に連結されている、請求項 1 に記載の装置。